



南アルプスと歌舞伎の里

広報おしらせ版 No.270



広報バックナンバーを
村のホームページから
ご覧になれます。

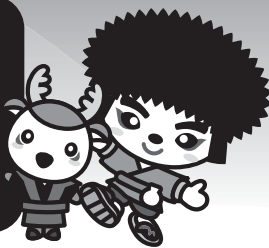
あ

あ

し

か

2019
5



〒399-3502 長野県下伊那郡大鹿村大字大河原354 ホームページアドレス <http://www.vill.ooshika.nagano.jp> 電子メールアドレス info@vill.ooshika.lg.jp
人口 1,010人(+12) / 男 494人(+7) / 女 516人(+5) / 世帯数 500戸(+3) 令和元年5月1日現在 ※ () 内は前月比
◇印刷／龍共印刷株式会社



そば収穫機械購入事業



夜泣き松周辺整備事業

平成29年度『ふるさと大鹿応援寄付金』を募集しましたところ、全国の皆様から383件、総額532万円にも及ぶご寄付をいただきましたことに深く感謝を申し上げます。

皆様からいただいた寄付金につきましては、平成30年度で実施したそれぞれの事業へ使わせていただきましたのでお知らせします。(なお、寄付金額より経費を除いた金額を充当しております。)

ふるさと納税

ふるさと大鹿応援寄付金報告

取組み内容	充当金額(円)	使 途	事業費(円)
1 「日本で最も美しい村」づくり(景観・環境)に関する事業	1,530,000	景観整備活動事業	1,798,993
2 森林整備、水源かん養に関する事業	360,000	森林造成事業(間伐・枝打ち等)	23,637,960
3 教育の推進及び文化の保全に関する事業	500,000	夜泣き松周辺整備事業	6,998,400
4 福祉に関する事業	270,000	高齢者見守り支援事業	407,610
5 その他の目的のために村長が認めた事業	340,000	遊休農地対策 そば収穫機械購入事業	3,040,000

取組み内容	寄付金額(円)	予定事業
1 「日本で最も美しい村」づくり(景観・環境)に関する事業	4,723,000	河川清掃及び草刈作業費 景観整備活動事業
2 森林整備、水源かん養に関する事業	950,000	森林造成事業(間伐・枝打ち等)
3 教育の推進及び文化の保全に関する事業	1,312,000	小・中学校 エアコン設置事業
4 福祉に関する事業	955,000	高齢者見守り支援事業
5 その他の目的のために村長が認めた事業	1,370,000	村制130周年記念事業

また、平成30年度では、786件、931万円のご寄付をいただきました。30年度中に皆様からお寄せいただいた寄付金は、経費を除いた金額を、一旦「ふるさとづくり基金」に積み立て、31年度に実施する事業に当てさせていただきます。

平成29年度
財務書類を公表します
統一的な基準で作成しました

大鹿村では、平成28年度の決算から、総務省が示した「統一的な基準」に基づく財務4表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）を作成しています。

村が保有する資産や負債、行政サービスに係る経費等をわかりやすく、「発生主義」「複式簿記」により作成しています。

●貸借対照表（バランスシート）

村が保有している財産（資産）と、その資産をどのような財源（負債・純資産）で賄ってきたかを総括的に対照した一覧表です。財産や負債、これまでの資産形成の結果を知ることができます。

村は227.6億円の資産を形成してきました。有形固定資産では、立木竹が約56億円、工作物で109億円となっており、道路（村、林道）が多く、広大な面積と山林を抱える大鹿村の特徴となっています。これらの固

貸借対照表 (平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

科目名	金額	科目名	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	21,238,793	固定負債	1,916,038
有形固定資産	19,601,839	地方債	1,474,363
事業用資産	9,264,075	長期未払金	—
インフラ資産	10,220,560	退職手当引当金	427,303
物品	551,754	損失補償等引当金	—
無形固定資産	1,772	その他	14,372
投資その他の資産	1,635,182	流動負債	193,164
投資及び出資金	46,569	1年内償還予定地方債	166,881
長期貸付金	4,228	賞与等引当金	20,869
基金	1,578,613	預り金	—
その他	10,000	その他	5,413
徴収不能引当金	-4,228		
流動資産	1,524,276	負債合計	2,109,202
現金預金	445,634	【純資産の部】	
未収金	3,798	固定資産等形成分	22,313,637
基金	1,074,844	余剰分（不足分）	-1,659,770
棚卸資産	—		
その他	—	純資産合計	20,653,866
徴収不能引当金	—	負債及び純資産合計	22,763,068
資産合計	22,763,068		

定資産は今後も維持していく必要があります。
また、将来世代が負担する金額は21.1億円であり、その大部分は地方債です。

純資産は、道路や建物等の整備の財源として受けた国や県の補助金や、税金（地方税）などの総額で現在までの世代が負担してきた金額です。

総務課がりのお知らせ

行政相談委員に

神崎あさ子さん

行政相談委員として、神崎あさ子さんが、総務大臣から再委嘱されました。

「行政相談」とは、皆さんから、国の役所や独立行政法人及び特殊法人が行っている仕事に関する苦情や意見・要望をお聴きして、その解決や実現を図るものです。この身近な窓口が行政相談委員です。

本村の行政相談委員は、隔月の第3水曜日頃に役場の相談室で開催される定例相談日で相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

実際の相談日は、事前に同報無線等でお知らせいたします。



行政コスト計算書

(単位：千円)

科目名	金額	科目名	金額
経常費用	1,934,871	経常収益	90,822
業務費用	1,473,536	使用料及び手数料	34,773
人件費	286,454	その他	56,048
物件費等	1,176,240	純経常行政コスト	1,844,049
その他の業務費用	10,841	臨時損失	3,503
移転費用	461,335	臨時利益	—
補助金等	265,813	純行政コスト	1,847,553
社会保障給付	82,156		
他会計への繰出金	112,774		
その他	593		

● **行政コスト計算書**
1年間の行政サービスのうち、福祉活動やごみ収集等の資産形成に結びつかない行政サービスを提供するのに、どのくらいのコストがかかっているのかを表したものです。
「経常費用」から「経常収益」を差し引いた「純経常行政コスト」が、村税や地方交付等の一般財源で賄われる費用となります。

純資産変動計算書

(単位：千円)

科目名	合計
前年度末純資産残高	20,766,518
純行政コスト	−1,847,553
財源	1,718,233
税収等	1,403,424
国県等補助金	314,809
本年度純資産変動額	−112,651
本年度末純資産残高	20,653,866

● **純資産変動計算書**
貸借対照表の純資産が1年間にどのように変動したのかを表したものです。
純資産の減少は、行政コストが多くかかったり、資産の増加より負債の増加が多かったことを示しています。平成29年度末の純資産は固定資産等の減少により11億円減少しました。

● 資金収支計算書

貸借対照表の現金が1年間でどのように変化したのかを、業務活動、投資活動、財務活動の3つに区分し収支を明らかにするものです。
行政サービスに係る業務活動

資金収支計算書

(単位：千円)

科目名	金額	科目名	金額
【業務活動収支】		【財務活動収支】	
業務支出	1,310,839	財務活動支出	175,937
業務収入	1,805,423	財務活動収入	174,300
業務活動収支	494,584	財務活動収支	−1,637
【投資活動収支】		本年度資金収支額	360,003
投資活動支出	526,944	前年度末資金残高	85,631
投資活動収入	394,000	本年度末資金残高	445,634
投資活動収支	−132,944		
		本年度末歳計外現金残高	—
		本年度末現金預金残高	445,634

収支は約5億円余剰がありましたが、公共施設整備等の資産形成等に係る投資活動収支及び地方債の返済等に係る財務活動収支が約13億円不足しました。平成29年度資金収支は36億円の黒字となり、前年度末資金残高とあわせて29年度末資金残高は約45億円となりました。



飯田警察署長

感謝状

しお里店

JA鹿塩給油所経営

會澤 秀介 さん



高齢者が行方不明の際、會澤さんの献身的な活動により、早期発見に繋がりました。この思いやりと、正義感が高く評価され、飯田警察署長より感謝状が贈呈されました。

長野県森林づくり県民税を活用して河畔林(かはりん)整備を実施しました

産業建設課 建設水道係

大鹿村では長野県森林づくり県民税(以下、県民税という)を活用して、河畔林整備事業を実施しました。

河川内に木が育つと、増水時に土砂とともに木が流れ、橋などに引つかかって洪水被害を拡大する恐れがあるため、長野県では県民税を活用した河畔林整備

事業を進めています。平成30年度では大鹿村の大河原地区にある桐の久保沢において河川付近の森林(河畔林)の伐採を行いました。

今回の事業により、約940本の支障木等を伐採し、災害のリスクを低減することが出来ました。

関係する皆様にはご迷惑をおかけしましたが、ご協力をいただきありがとうございました。なお、伐採した木につきましては今後払い下げを行い、皆様にご活用いただく予定です。

実施前



実施後



○相談できる日(5月～6月)

月	火	水	木	金
		5/15	16	17
20	21	22	23	24
27	28	29	30	31
6/3	4	5	6	7
10		12	13	14

相談可能時間：午前9時～午後3時まで
※相談可能日・時間は変更となる場合があります。

○相談を希望される方

営農支援センター

【役場 産業建設課】

☎3912001(代)

までお電話下さい。

営農支援センターから
お知らせ

営農支援センターでは、営農に関する相談・技術指導等を行っています。お気軽にご利用下さい。

村税・料金 納付のお知らせ

毎月の料金

- ケーブルテレビ
- 住宅料
- 水道料
- 保育料
- 後期高齢者医療保険料
- その他利用料等
- 介護保険料

課税月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
税目(期)													
住民税普通徴収			1			2	3			4			年4回
固定資産税		1		2				3			4		年4回
軽自動車税	1												年1回
国民健康保険税	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	毎月

5月はここ!!



6月はここ!!



5月の口座振替 5月27日(月) 納付書納期限 5月31日(金)

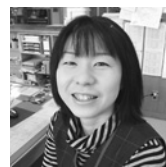
6月の口座振替 6月25日(火) 納付書納期限 7月1日(月)

★引き落とし日の前営業日までに口座をご確認ください。

★納付書納付は、最寄りの金融機関又は役場会計にてお願いします。

地域包括支援センター便り

いきいき体操講座の紹介



担当：田中雅子

いきいき体操講座は、第5木曜日に行っており今年度は4回しかありませんが、どなたでも無料で参加できます。健康運動指導士の先生のわかりやすい話とともに、約1時間体を動かします。体操には全身の血行促進・下肢の筋力維持・認知症予防の効果があり、家庭で簡単にできる体操ばかりですので、2つ3つ覚えて家で実践されると、より効果が高まります。



令和元年度 第1回目

日時：5月30日(木) 午前9時30分～

場所：診療所2階和室にて

料金：無料

いきいき体操講座実施前には、広報等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

大鹿村地域包括支援センターは役場保健福祉課内にあります

☎39-2268まで お気軽にご相談ください

三遠南信地域 無料法律相談について

弁護士法人愛知リーガルクリニクによる無料法律相談が実施されます。
相談には事前予約が必要ですので、左記の予約先へご予約の上、お出かけください。

○対象者

飯田下伊那地域にお住まいの方

○日時

6月15日(土)午後1時～4時

○会場

交流学习センターゆめあて
(豊丘村大字神稲369)

○相談時間

1人(組) 1時間以内

○予約受付の締切日

6月5日(水)

○予約先

弁護士法人

愛知リーガルクリニク

☎0120-1668-1191

(フリーダイヤル予約専用)

○予約受付 (月～金)

午前10時～午後3時

(土・日・祝日は受け付けておりません)

○その他

弁護士法人愛知リーガルクリニクは、愛知大学法科大学院の受託教育機関として設置された法律事務所です。今回の無料法律相談は、南信州広域連合と愛知大学が締結した「連携・協力に関する協定」に基づき実施されるものです。

自衛官募集相談員が 委嘱されました

阪村雅司さん(上市場)が自衛官募集相談員に委嘱されました。自衛官募集相談員は、地域への自衛隊のPRや地域から自衛隊への情報提供など、双方のパイプ役となるお仕事をしていただきます。

任期は平成31年4月1日から令和3年3月31日の2年間となります。





ほにゃらら通信(仮) 第1号 2019.5



みなさん、こんにちは！ はじめまして！

5月1日から **地域おこし協力隊** に **夫婦**で着任した、

中村 周子

と

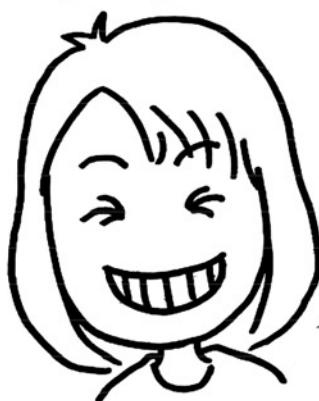
中村 勝也

ニックネームは **ネジ** と

ハル です。

ネジが好きなので
ニックネームにネジと
つけました。
発酵食品の勉強を
していました。

動植物や
地質、岩石などの
自然科学がすき



2人とも
千葉県出身



山登りを好きに
なるきっかけになったのが
群馬県の「榛名山」で
ニックネームはここから
拝借しました。

広告づくりやデザインを
やってきたので、活かせる
活動をしていきます。

気軽に声をかけてもらえそうだとニックネームを 考えてみました。

活動拠点は、下青木、和合地区にある自宅です。

2人で「**地域資源を活かすための活動**」に携わっています。

生活に根づいた文化や、大鹿村を取り巻く自然の魅力等を、
多くのの人に発信していきたいと考えています。

新参者ですので、知らないことばかりです。

できる限り多く、村に暮らす人たちの声や、お話を聞かせてもらって、
少しでも広く深く知ってみたいです。

着任したばかりなので、今月ほど挨拶までになります。

村内で見かけた際には、お気軽にお声がけください！

どうぞ、よろしくお願ひいたします！

本、小説が
大好き。

コーヒーと
カレー好き。

黒猫と
暮らしたい



趣味は
ダムめぐりと
テラポット
サガシ

いつか
犬と
暮らしたい



赤石岳に登りたい

ネジ通信

大鹿村に越えて来々から、毎朝、走ると「今日は
どんなことしよう！」とゆくゆくとどど走れるようになりまし
た。家々窓から見える山の景色もハケモモ最高です。
ここに引越に來られと幸せです!!

ハル通信

山の中で自然に囲まれた暮らしを、
ずっとしたくて辿り着いたのが大鹿村の協力隊でした。
この土地で感じられる「良さ」を言葉や形にできるよう、皆様の
考えや体験、地域の行事や文化を学んでいきたいです。

村制130周年記念!!
令和元年度
マレットゴルフ春季大会

○開催日

5月26日(日)

※予備日6月2日(日)

○受付

午前8時00分～(予定)

○開会式

午前8時40分～(予定)

○場所

大西公園マレットゴルフ場

○問い合わせ先

公民館・大鹿村総合型地域ス

ポーツクラブ

☎3912100

※お申し込みは該当地区の分館
長さんまでお願いします。

※村制130周年記念です。で
きるだけ多くの方に村を盛り
上げていただきたいので、ぜ
ひご参加をお願いいたします。

○ルール

(変更が出る場合は随時お知
らせします)

- ・1チーム4名で、分館内で何
チーム参加してもよい。
- ・4名単位にならない場合でも



参加は可能だが分館の順位に
は考慮しない。(個人として
プレーする、またはオール○
○で参加も可)

実際のプレーは、参加者全員
により改めてチーム編成をし
て行う。

・27ホール1ラウンドプレーと
する。

・リーダーは打順指示、打数記
録、記録提出、移動指示、後
続に合図等を行う

・原則、日本マレットゴルフ協
会ルールに基づいて行うもの
とする。

令和元年度 人権教育促進事業
人権平和学習会

本学習会では、戦争の経緯や

時代背景、当時の状況などに
ついて講師の先生にわかりやす
く説明していただきます。この学

習会を通じ、平和について改め
て見つめ直してみましよう。平

和のことを考えるのは相手のこ
とを考える事にもつながります。

“人権”についても改めて考え
てみましょう。

○期日 6月23日(日)

○時間

午後1時30分～2時間程度

○会場 交流センター

○対象

小学5年生以上の方から

○講師

原 英章先生

(飯田歴史研究所調査研究員)

○問い合わせ先

公民館 ☎3912100



公民館手芸教室

○講師

中村 鹿林さん(釜沢)

○その他

・全10回(参加無料)で針を使っ
た裁縫・刺繍を行います。

・だれでも参加できます。

・配車を希望される場合はご連
絡ください。

○申込・問い合わせ先

公民館 ☎3912100

(開催日5日前までに)

手芸教室 開催予定表 (全10回・前半分)

No.	開催日(第3水曜開催)	時間	場所
1	5月15日(水)	午前10時～12時まで	交流センター
2	6月19日(水)		
3	7月17日(水)		
4	8月21日(水)		
5	9月18日(水)		

公民館研修講座参加奨励金と研修講座のご案内

公民館では、大鹿村公民館が認める長野県生涯学習推進センターや教育事務所などが主催する各種研修講座へ参加された皆さんに**奨励金の給付**（1講座参加につき一人1,000円）をしています。

- 対象者** 奨励金対象の研修講座を受講された方
- その他** ・研修会場へは各自でお願いします。
・受講後は大鹿村公民館までレポートの提出をお願いします。
- 連絡先** 大鹿村公民館 ☎39-2100

★★直近の対象研修講座★★

（基本的に参加無料ですが、材料費などが必要な場合もあります）

●もうひとつの公共 ～市民社会の力が問われている～

- 【日 時】 5月24日(金) 9時45分～16時
- 【会 場】 生涯学習推進センター（塩尻市）
- 【講 師】 興梠 寛さん（昭和女子大学グローバルビジネス学部 特任教授）
- 【内 容】 責任ある住民として今われわれに何が期待されているかを学ぶ
- 【申込先】 生涯学習推進センター（☎0263-53-8822）

●幼児期にふさわしい運動遊び

- 【日 時】 6月5日(水) 9時45分～16時
- 【会 場】 生涯学習推進センター（塩尻市）
- 【講 師】 白金俊二さん（松本短期大学 准教授）
- 【内 容】 子どもたちに効果的な運動の在り方などを学ぶ
- 【申込先】 生涯学習推進センター（☎0263-53-8822）

●飯田下伊那の学び ～少年達の航空機監視～

- 【日 時】 6月7日(金) 15時～16時45分
- 【会 場】 飯田合同庁舎301号室
- 【講 師】 酒井幸則さん（時の旅人 代表）
- 【内 容】 飯田下伊那の特色ある自然・文化・歴史を学ぶ
- 【申込先】 南信教育事務所 飯田事務所（☎0265-53-0461）



— 電子メディアとの付き合い方を考えよう —

インターネットの普及により多くの利点が増えましたが、ネット依存による身体への影響やトラブル等が後を絶ちません。これは大人だけの問題ではなく、子どもたちにも及んでいます。

講演会を通じて「私たちにとって」望ましいネットとの付き合い方を考えましょう。

- 期 日 6月10日(月)
- 時 間 午後7時～8時30分まで
- 会 場 交流センター
- 対 象 18歳以上の方
- 講 師 松島恒志さん（子どもとメディア信州代表・菅野中学校長）
- 問い合わせ先 公民館 ☎39-2100



大鹿村中央構造線博物館たより 120号



2019年5月発行

TEL: (0265) 39-2205
staff69@mtl-muse.com

塩の里発着の徒歩観察コース作成！

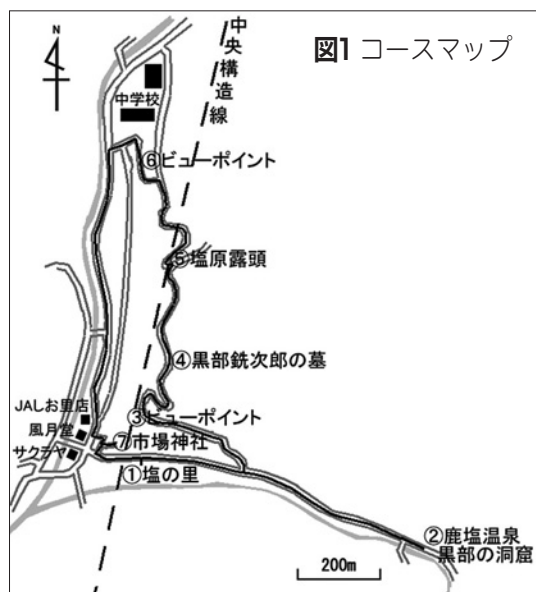


図1 コースマップ

博物館たより 3月号に続く徒歩観察コース第二弾ということで、塩の里発着の1時間程度の徒歩観察コースマップを作成しました。4月から5月初めにかけての時期には、あちこちに咲き乱れる桜や花桃を眺めながら歩くことができると思いますが、この「博物館たより」が配布される頃には、残念ながら間に合わなそうです。しかしながら、新緑の中を歩くのも気持ちの良いはずです。

発着地の塩の里（写真1、地点①）は、中央構造線よりわずかに内帯側に位置しています。まずは、鹿塩温泉を目指して東に向かいます。鹿塩温泉の2軒の旅館（写真2、地点②）の前の赤い橋のあたりで川底を覗くと、薄い板を重ねたような見た目の緑色片岩や、黒色片岩が見えます（写真3）。道路の反対側には、明治時代に黒部鉄次郎という人

が、岩塩を探して坑道を掘った跡があります（写真4、地点②、2019年4月現在、電灯が故障中のため、立ち入り禁止となっています）。残念ながら、岩塩は見つかりませんでしたが、黒部鉄次郎は、製塩と鉱泉浴場の営業をはじめました。



写真1 塩の里（地点①）



写真2 鹿塩温泉（地点②）



写真3 鹿塩温泉前の河床に結晶片岩が露出している



写真4 黒部の洞窟入り口（地点②）

次に、来た道を少し戻って、塩川沿いの道路から脇に入る道を登っていきます。大きく右へカーブするところで左手を眺めると、眼下に、出発地点の塩の里が見えます。そして、谷を挟んで向こう側の斜面を見ると、城山の断層鞍部が見えます（写真5、地点③）。中央構造線は、この馬の鞍のような凹んだ地形のところを通っています。

カーブを曲がると、中央構造線の内帯側に立地する数少ない集落の一つである西集落が見えます（写真6）。さらに道を進むと、斜面の上手にお墓がぽつぽつと点在しています。この一角に黒部鉄次郎の墓があります（写真7、地点④）。



写真5 谷底に塩の里が見える(地点③)



写真6 伊那山地の麓に立地する西集落



写真7 黒部鉄次郎の墓(地点④)



写真8 中峰集落への道との合流点

さらに進むと、中峰集落へ続く道と合流しますので(写真8)、左手前方向に進みます。合流点からすぐの最初のカーブのところが中央構造線の通っているところです(写真9, 地点⑤)。白黒の写真では全くわかりませんが、現地をよく見てみると、土の色が左右で少し違ってきます。



写真9 この崖を中央構造線が横切っている(地点⑤)



写真10 マイロナイトの白い急崖(地点⑥より撮影)

塩原の集落の中を通過して、国道に向かって下っていくと(地点⑥)、鹿塩川の向こう側に、内帯側のマイロナイトの白い崖が見えます(写真10)。マイロナイトは、断層近傍の地下深いところで、断層がずれる力を受け、引き伸ばされるように変形した岩石です。明治時代、まだ日本でマイロナイトという岩石の存在が知られていなかった頃に、地質学者原田豊吉は、この岩石を、大鹿村鹿塩しおの地名をとって「鹿塩片麻岩」と名づけました。その後、この岩石は、片麻岩ではなくマイロナイトであると判明したため、現在では「鹿塩マイロナイト」と呼ばれています。



写真11 国道152号線から見える断層鞍部の連なり

国道152号線を南下すると、城山、河合、居森山の断層鞍部(写真11の矢印箇所)と断層丘陵が連続しているのが見えます。中央構造線は、ほぼ鹿塩川に沿って通っていますが、小渋川と合流する居森山のあたりでは、鹿塩川の流路がだいぶ西寄りに向きを変えています。

最後に市場神社に寄ります(写真12, 地点⑦)。ここには江戸時代から続く大鹿歌舞伎の舞台があります。現在も、毎年10月第3週に、大鹿歌舞伎秋の定期公演が開催されます。

以上、白黒写真ではわかりにくい部分も多いので、カラー写真が見てみたい方は、是非、博物館ホームページの方をご覧ください

(URL:<https://mtlmuse.com/mtl/tourcourse/sh-ionosato/>)。

(宮崎)



写真12 市場神社